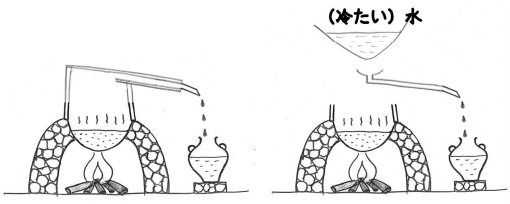
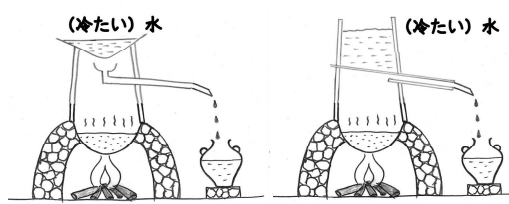
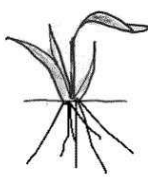
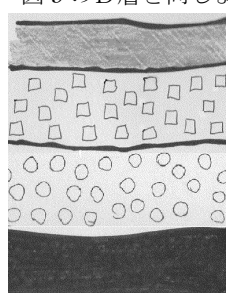


平成28年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 中学校第1学年 理科 解答一覧 No.1

大問	中間	小問	連番	観点	概ね満足できる解答状況	十分満足できる解答状況
					成績処理システムでは 1 と入力すること	成績処理システムでは 2 と入力すること
1	(1)		①	知識理解		・オ
	(2)		②	思考表現		・イ
	(3)		③	思考表現	○ Dのみ正しく書いている。	○ D, Eとも正しく書いている。 ・D:ウ ・E:対照実験
	(4)		④	思考表現		・装置:ア ・動き:イ (完答)
【授業改善の視点】 気体が液体に溶けることについて、視覚的には分かっているが、粒子レベルで考えることについての理解が難しい。簡単な粒子のモデルで考えさせることによって、状態変化や化学変化、イオンなどの理解に繋げていきたい。						
2	(1)		⑤	技能	○ 理由のみ正しく書いている。	○ 名称及び理由をどちらも正しく書いている。 ・名称:沸騰石 ・理由: 突沸を防ぐため。 液体が急に沸騰するのを防ぐため。 液体を穏やかに沸騰させるため。 など
	(2)		⑥	知識理解		○ 「沸点」という言葉を使用し、エタノールの沸点が低いことを書いている。 ・エタノールの沸点が(水の沸点より)低いから。
	(3)		⑦	関心意欲態度	○ 次の条件のどちらかをかいている。 ・容器が閉じている。 ・気体を冷やす方法をかいている。 	○ 次の条件のどちらも満たしている。 ・容器が閉じている。 ・気体を冷やす方法をかいている。 
3	(1)		⑧	思考表現		・A, B (完答, 順不同)
	(2)		⑨	思考表現		・X:イ ・Y:イ (完答)
	(3)		⑩	知識理解		○ 水溶液の溶媒をなくして溶質を取り出す方法を説明している。 ・水を蒸発させる。

平成28年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 中学校第1学年 理科 解答一覧 No.2

大問	中問	小問	連番	観点	概ね満足できる解答状況	十分満足できる解答状況
					成績処理システムでは 1 と入力すること	成績処理システムでは 2 と入力すること
4	(1)		⑪	知識理解		 ○ ひげ根であればよい。
	(2)		⑫	知識理解		・ B
	(3)		⑬	思考表現		ア：子房 イ：被子 (完答)
	(4)		⑭	技能	○ I～Ⅲのうち、2つを正しく書いている。	○ I～Ⅲの全てを正しく書いている。 I：イ II：視野が広くなり、花粉が見つけやすくなるから。 III：75倍 ※ ②は、視野が広くなることにふれていれば可。花粉が見つけやすいことだけでは不可。
	(5)		⑮	関心意欲態度	○ イ，ウ，オのうち2つを正しく書いている。	○ 全てを正しく書いている。 ・イ，ウ，オ (順不同)
【授業改善の視点】 植物の学習は、日常生活との関連を図る学習の1つであることを意識させたい。食物となる植物には、被子植物や裸子植物、シダ植物等がある。さらに、被子植物の中にも、イネやムギのような単子葉類、キュウリやダイコンのような双子葉類もあることを押さえることで、興味・関心を高めさせ、植物の体のつくりと働きについての学習を展開したい。						
5	(1)		⑯	知識理解		・ エ
	(2)		⑰	知識理解		I：ア II：ア (完答)
	(3)		⑱	知識理解		III：ア IV：イ (完答)
	(4)		⑲	技能		○ 図9のD層と同じようにかいている。  X
	(5)		⑳	思考表現		・ウ，キ (完答，順不同)
【授業改善の視点】 堆積時の土砂の沈み方の規則性や、流水のはたらきの有無による粒の状態の違いも明確にしたい。堆積層に含まれる化石の重要性や、広域に分布する火山灰層（凝灰岩層）の重要性も押さえたい。地層の堆積順や広がり方の規則性については、離れた地点の地層を対比させたり、ボーリング資料を活用して柱状図を並べて対比させたりしながら、地層の重なり方の共通性を見いださせたい。						